

茅野ふるさと祭 講習会

# 伝統的な音・音楽と癒し

—茅野の民謡を考えるために—

講師：牧野英一郎（武蔵野中央病院院長、「日本文化と音楽療法研究会」代表）

茅野市を中心に諏訪市・原村・富士見町方面で盛んに唄い踊った民謡について理解を深めるために、日本の音文化の変遷や、独特の音文化が生活の中で活かされている実例を、精神科医であり、民俗音楽研究者でもある牧野英一郎氏をお招きし、お話しいたします。

それにあわせ 2010 年度に「茅野ふるさと祭」事業の中で記録された地域の民俗芸能・伝統文化の映像をご紹介します。地域の貴重な民俗芸能・伝統文化を一緒に見直し、どう活かせるかを考えてみましょう。



北大塩高齢者クラブによるダンチョネ節の再現と記録  
(2010年11月16日)



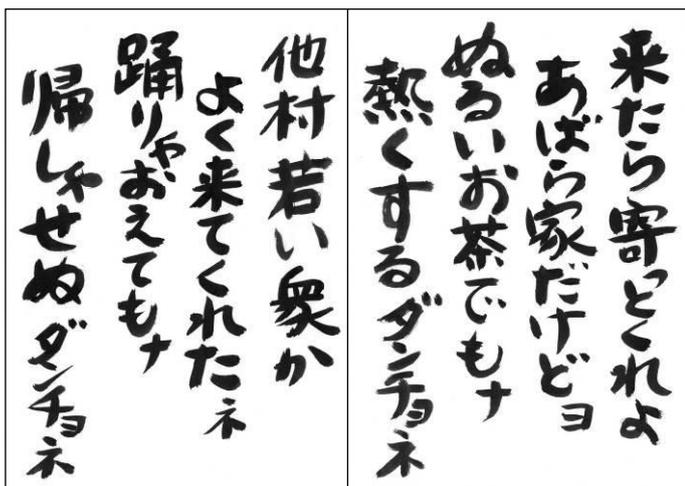
「だんちよね節を唄おう、語ろう」(2010年10月16日)

## 牧野英一郎プロフィール

武蔵野中央病院院長、精神科医、「日本文化と音楽療法研究会」代表。慶応義塾大学医学部卒。東京芸術大学音楽学部楽理科卒、同大学院修士課程修了。研究分野は精神医学、民俗音楽学。

## 「茅野ふるさと祭」について

茅野市民館では、既存の調査研究をふまえ、地域の民俗芸能・伝統文化を掘り起こし、現存するものや人々の記憶に残っているものを映像や音で記録し、デジタルのデータとして保存する事業を行っています。さらに民俗芸能・伝統文化の展示やイベントを開催します。



「だんちよね節」の歌詞の例

日時：2011年1月30日(日) 午後1時30分開始(午後1時開場)

場所：茅野市民館アトリエ (JR中央本線茅野駅下車、東口直結) 入場無料

主催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

〒391-0002 茅野市塚原一丁目1番1号 ☎0266-82-8222

企画制作：NPO法人サポートC

